

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。
ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

FAX: 092-726-9886

10月
下旬刊

1918年は〈多難な年〉そして 〈歴史的な一大転機の年〉

長野浩典

大正期再考

新聞
みかたら
1918

第一次世界大戦、米騒動、シベリア出兵、政
党政治の成立、スペインかぜ……。同時代の
人々はこの時代をどう生きたのか——。
新聞を基礎資料として、大正期、特に 1918
年の意味を多面的に考える。

四六判・二八八頁
定価 二二〇〇円＋税
ISBN 978-4-86329-277-2

高校
「歴史総合」でも
恰好の教材として
活用可!!

目次から

序章 大正とは
どんな時代だったのか
格差・革命

第一章 第一次世界大戦と
格差・革命

2 第一次世界大戦と日本

3 ロシア革命と日本

第二章 米騒動
ヨーロッパの穀物価格上昇と食糧騒擾
シベリア出兵と米価
「民衆運動」としての米騒動
米騒動とシベリア出兵

第三章 シベリア出兵
大分連隊第二師団七二連隊に動員令
ハバロフスクの野戦病院にて

第四章 スペインかぜ
日本への上陸
繁昌する商売
なぜ忘れ去られたのか

第五章 寺内内閣から
原党内閣へ
言論弾圧と新聞操縦
米騒動の報道禁止と『大阪朝日』
原内閣待望論

《著者の横顔》 長野浩典(ながの・ひろのり)一九六〇(昭和三五)年、熊本県南阿蘇村生まれ。熊本大学大学院文学研究科史学専攻修了(日本近現代史)。歴史(近現代史)研究者。主要著書に『街道の日本史 五十二 国東・日田と豊前道』(吉川弘文館)『大分県先哲叢書 堀悌吉(普及版)』(大分県立先哲史料館)『ある村の幕末・明治—「長野内匠日記」でたどる 75 年』『生類供養と日本人』『放浪・廻遊民と日本の近代』『西南戦争民衆の記—大義と破壊』『花山院隊「偽官軍」事件—戊辰戦争下の封印された真相』(以上弦書房)など。

【FAX: 092-726-9886】

地小出版 流通センター 取扱品 書店・帖合 ご担当者様	冊	新聞からみた 1918 大正期再考	長野浩典 定価 2200円+税 ISBN 978-4-86329-277-2
	冊	花山院隊「偽官軍」事件 戊辰戦争下の封印された真相	長野浩典 定価 2100円+税 ISBN 978-4-86329-236-9
	冊	感染症と日本人	長野浩典 定価 2100円+税 ISBN 978-4-86329-218-5
	ご注文日 様 [/]	弦書房 —Genshobo—	〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/ e-mail books@genshobo.com